岩盤ボーリング柱状図

調査名	二級河川　瀬野川水系　山王北川外　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　砂防

ボーリング名	No.1(山王北川)	調査位置	広島県広島市安芸区　中野東	北緯	34° 23' 37.6511"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和3年 8月 7日～ 令和3年 8月10日	東経	132° 34' 47.6185"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 94.56m	角度	180°上 / 90° / 0°下	方向	北 0° / 270°西 / 90°東 / 180°南
総削孔長	5.00m	地盤勾配	水平 0° / 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機D-0型 / エンジン：ヤンマーディゼルNFD13-EK / ポンプ：東邦地下工機BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名(模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	変質の程度	硬軟	コア形状	割れ目の状態	岩級区分	コア採取率 (%) / 最大コア長 cm / RQD [%]	記事	孔内水位/測定月日
1	92.56	2.00		玉石・礫混り砂	灰茶							0[0](100) 0[0](100)	河成堆積物。 φ300mm大の玉石を混入する。 φ2～40mmの亜角礫を微量混入する。 砂は角ばった細～粗砂。	0.50
2						w4	h1	E	V	d	DH	14[27](100)	角礫状～短柱状コアとなる。 ハンマー打撃で角礫状～片状に容易に砕ける。 割れ目は水平.80°のものが主で、1～15cm間隔で入る。 GL-2.8～2.9m、GL-3.2～4.55mの変質部分は、軟質である。	
3				風化花崗岩	灰～淡橙	w3	h2	C	Ⅲ	c	CL	14[14](100)		
4	90.01	4.55					h3					13[23](100)		
5	89.56	5.00		花崗岩				B	Ⅱ		CM		長柱状コア主体となる。 ハンマーの強打で割れる程度である。 割れ目は水平～10°のものが1～15cm間隔で入る。変質を受けているが、硬質である。	
6														
7														
8														
9														
10														

標準貫入試験

深度－N値図

N値	深度	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
18	1.15	18		
	1.45	300		
50以上	2.15	50	70	
	2.22	70		
50以上	3.00	50	40	
	3.04	40		
50以上	4.00	50	30	
	4.03	30		

原位置試験

室内試験

削孔状況

削孔月日	削孔速度(cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧(MPa)	回転数(rpm)	送水圧(MPa)	削孔水・送水量(L/min)	排水量(L/min)
8/7	500	66	S/MC	0	0	0	W1 0	0
	105			1	180	0		8
	125						W3 8	
	400			0	0	0		0
	306						W1 0	
	100		HW/MC	2	60	0	W3 12	12
	166							
	154			1	180	0	W3 8	8
8/10	145							